愛知東邦大学 シラバス

開講年度(Year)	2022年度	開講期(Semester)	後期
授業科目名(Course name)	総合演習Ⅱ		
担当者(Instructors)	三好 弥生	配当年次(Dividend year)	2
単位数(Credits)	2	必修・選択(Required / selection)	必修

■授業の目的と概要(Course purpose/outline)

総合演習Ⅱでは、前期で学んだ介護ロボットを通して得た介護に関する知見を通して、高齢者ケア全般について学ぶことを目的とする。高齢者ケアの現状を理解し、何が課題となるのか、どうあるべきかメンバー間での対話・議論を通して考えを深める。

■授業形態・授業の方法(Class form)

授業形態(Class form)	演習
授業の方法(Class method)	テーマについて調べプレゼンテーションし、グループでディスカッションする。また、後半フィールドワークを行う。

■各回のテーマとその内容(Each theme and its contents)

回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	ガイダンス	総合演習Ⅱの内容、進め方、評価方法など。メンバーの抱負。	□
第2回	論理的思考とは	論理的思考とはどういうものかについて学ぶ	□
第3回	主観と客観、目的と手段	主観と客観、目的と手段（方法）について学ぶ	□
第4回	抽象と具体	具体的事象からの抽象化と、その具体化による身近な事象への展開について学ぶ	□
第5回	Web(Google Scholar)、文献データベース(CiNii)で文献検索	「高齢者+ケア（介護）+（認知症、労働、人材、ハラスメントなど）」をキーワードとして文献検索する	□
第6回	文献を収集し、目を通す	興味ある文献を収集し、目を通す	□
第7回	文献を精読する	最も興味深い文献を精読し、内容を理解する	□
第8回	内容のプレゼンテーションとディスカッション	要約した文献の内容をプレゼンテーションし、グループディスカッションする	□
第9回	課題と解決策の検討	検討すべき高齢者ケアの課題を選択し、解決策を検討する	□
第10回	フィールドワークに向けた準備	高齢者施設を視察する目的を明確にし、フィールドワークの計画を立案する	□
第11回	フィールドワーク：高齢者施設	高齢者施設を視察する	□
第12回	フィールドワーク：高齢者施設	高齢者施設を視察する	□
第13回	フィールドワーク：高齢者施設	高齢者施設を視察する	□
第14回	グループディスカッション	フィールドワークの結果を報告し、改めて高齢者ケアの現状への理解を深める	□
第15回	全体のまとめ、総括	全体のまとめ、総括をする	□

■授業時間外学習（予習・復習）の内容(Preparation/review details)

事前学習として、次回のテーマやキーワードについて調べ、予習する（2時間程度）。授業後は、課題・レポートを作成する（2時間程度）。

■課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback)

基本的に課題・レポートは翌週の授業で発表し、ディスカッションを通してフィードバックする。

■授業の到達目標と評価基準(Course goals)

区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)

知識・技能	◇ 2019全学共通DP1	高齢者ケアの現状と課題を理解することができる。
思考力・判断力・表現力	◇ 2019全学共通DP2	高齢者ケアの課題について、問題の背景を踏まえて検討し、その結果を言葉にして伝えることができる。
主体性	◆ 2019全学共通DP3	高齢者ケアの課題解決の検討にあたり、メンバー間で問題を共有し、協力して解決策を導き出すことができる。

■成績評価(Evaluation method)

筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験 (in-class exam)	その他(Other)
				100%

授業内試験等(具体的内容)(Specific contents)

課題・レポート８回提出（80%）
フィールドワークのレポート（20%）

■テキスト(Textbooks)

No.(No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	なし	
2		
3		
4		
5		

■参考図書(references books)

No.(No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	細谷功『「具体⇔抽象」トレーニング 思考力が飛躍的にアップする29問』PHPビジネス新書	978-4-569-84599-9
2		
3		
4		
5		